



IBC

2025年9月期 第2四半期

決算説明資料

2025年5月13日

アイビーシー株式会社

© Internetworking & Broadband Consulting Co.,Ltd. All rights reserved.



証券コード 3920

2025年9月期 第2四半期 業績

● 第2四半期 ハイライト

- 売上高は前年同期比10%増となり、第2四半期として過去最高を記録。
- 営業利益は前年同期比87%増、純利益は前年同期比1458%増で大幅に伸長。
- 販管費は計画内で進捗。
- スtock売上高は前年同期比48%増となり、高成長を達成。
- 自社開発製品のシステムアンサー更新率は、前年同期の95%を堅持。

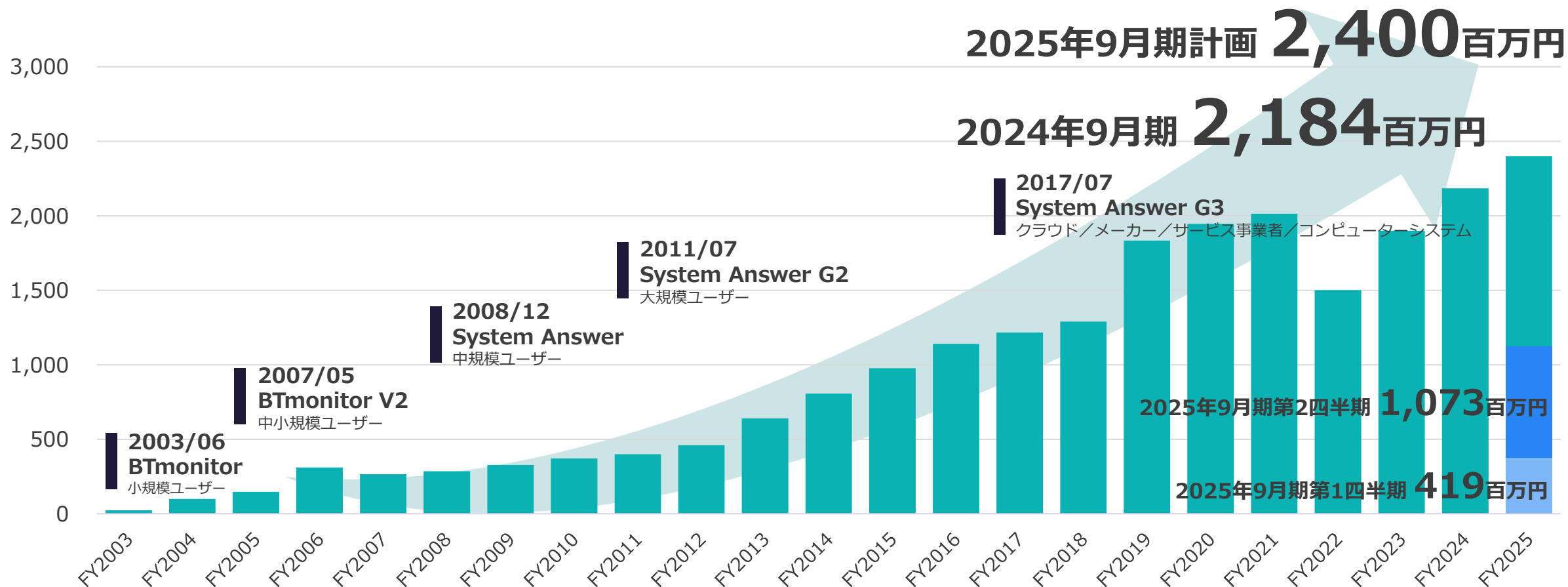
※前年同期比の前年は連結で計算

売上高	営業利益	純利益
1,073百万円 前年同期比10%増	252百万円 前年同期比87%増	184百万円 前年同期比1458%増
販管費	ストック売上高	システムアンサー更新率
603百万円 前年同期比12%増	724百万円 前年同期比48%増	95% 前年同期比 増減なし

● 業績推移



- 創業から右肩上がりの成長を継続。
- 2024年9月期売上高は過去最高を達成。2025年9月期は更なる拡大を計画。



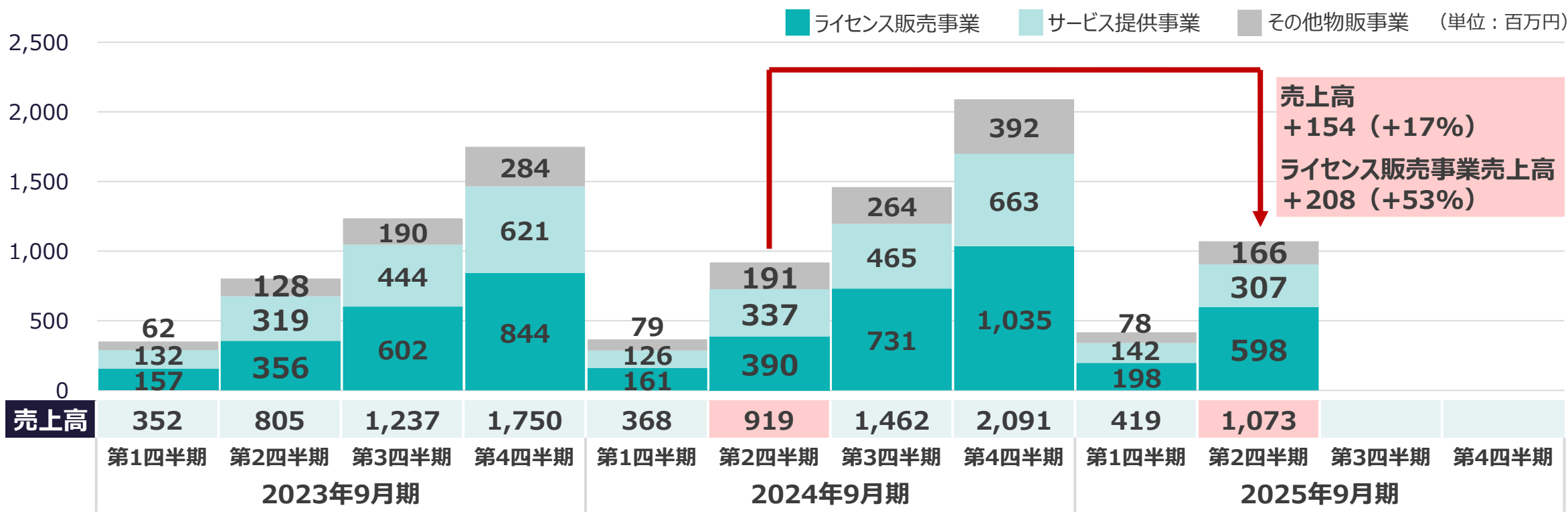
● 第2四半期 業績

	2024年9月期 第2四半期実績	2025年9月期 第2四半期実績	2025年9月期 通期業績予想	進捗率
売上高	974	1,073 前年同期比10%増	2,400 前期比10%増	45%
営業利益	134	252 前年同期比87%増	450 前期比18%増	56%
純利益	11	184 前年同期比1458%増	358 前期比42%増	52%

● 第2四半期累計 売上高（単体）

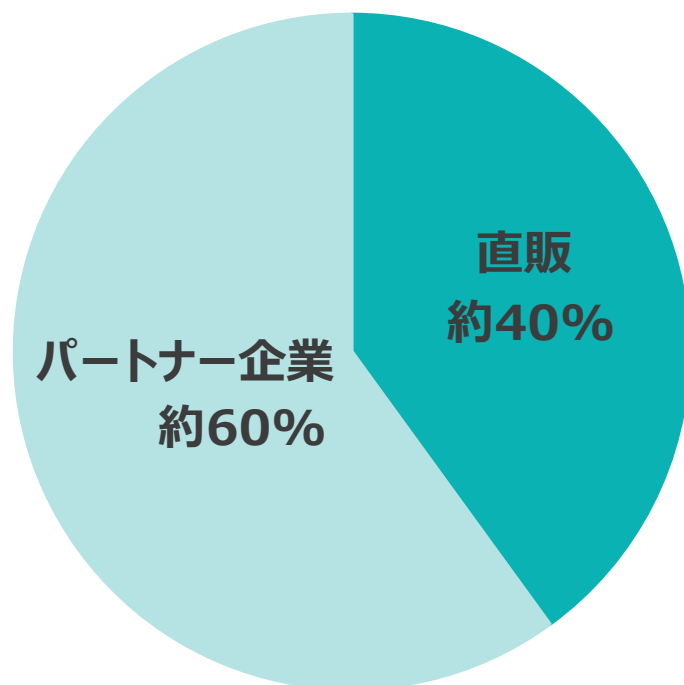


- 主力のライセンス販売事業は、既存のお客様へのサポートやパートナービジネスを強化したことにより売上が大きく伸長し、前年同期比53%増。
- サービス提供・その他物販事業は、前年同期比では減少となったが、例年並みの水準。



● 販売形態

- 販売形態は約40%が直販、約60%がパートナー企業の販売。
- 導入実績は1,000社以上。
- パートナ企業は、主に大手ベンダー様。大手企業、自治体等に導入いただく例が多い。

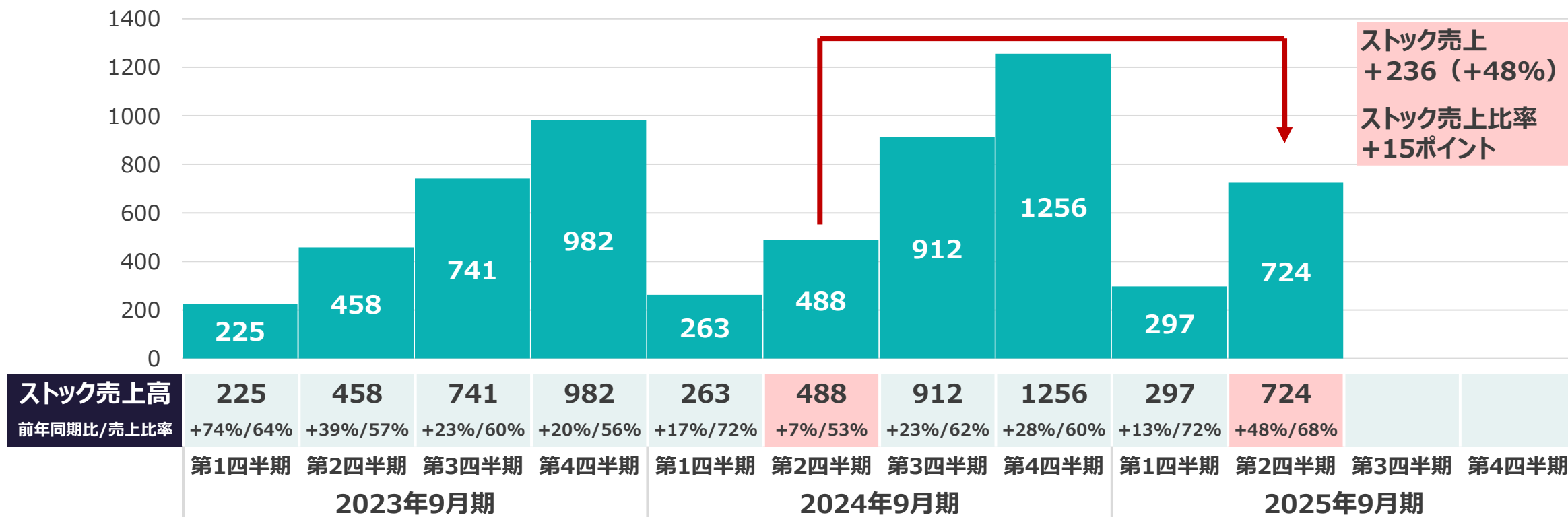


CITIZEN シチズン特許株式会社 システム・ネットワーク System Answer Q3 直販・代理店	SONY ソニービジネスネットワーク株式会社 System Answer Q3 直販・代理店	Cyber Connect 株式会社サイバーコネクト System Answer Q3 直販・代理店	TCM 株式会社TCM System Answer Q3 直販・代理店	宇都宮 宇都宮市 System Answer Q3 直販・代理店	相模電気株式会社 相模電気株式会社 System Answer Q3 直販・代理店	BOOK-OFF 株式会社ブックオフ System Answer Q3 直販・代理店	VRDM 株式会社VRDM System Answer Q3 直販・代理店	IS IS Information Systems Co., Ltd. System Answer Q3 直販・代理店	イオンモール株式会社 イオンモール株式会社 System Answer Q3 直販・代理店
ITC 株式会社ITC System Answer Q3 直販・代理店	あすか あすか株式会社 System Answer Q3 直販・代理店	allカブコム証券 allカブコム証券 System Answer Q3 直販・代理店	RECRUIT リクルートテクノロジーズ System Answer Q3 直販・代理店	GREE GREE株式会社 System Answer Q3 直販・代理店	GMO GMOフィナンシャルHD System Answer Q3 直販・代理店	SEGA セガ株式会社 System Answer Q3 直販・代理店	MITSUBISHI POWER 三菱パワー株式会社 System Answer Q3 直販・代理店	外貨ex 外貨ex by GOMO株式会社 System Answer Q3 直販・代理店	LAC 株式会社LAC System Answer Q3 直販・代理店
TIS TIS株式会社 System Answer Q3 直販・代理店	DAIKIN ダイキン工業株式会社 System Answer Q3 直販・代理店	JPX 株式会社JPX System Answer Q3 直販・代理店	千代田区 千代田区 System Answer Q3 直販・代理店	大塚 大塚株式会社 System Answer Q3 直販・代理店	TATSUNO 株式会社タツノ System Answer Q3 直販・代理店	ヤマハ ヤマハ株式会社 System Answer Q3 直販・代理店	外貨ex 外貨ex by GOMO株式会社 System Answer Q3 直販・代理店	外貨ex 外貨ex by GOMO株式会社 System Answer Q3 直販・代理店	外貨ex 外貨ex by GOMO株式会社 System Answer Q3 直販・代理店
国大 国大株式会社 System Answer Q3 直販・代理店	CATV ケーブルテレビ株式会社 System Answer Q3 直販・代理店	MAX 株式会社MAX System Answer Q3 直販・代理店	NOSAN 株式会社NOSAN System Answer Q3 直販・代理店	TOADU 株式会社TOADU System Answer Q3 直販・代理店	日本大学 日本大学 System Answer Q3 直販・代理店	株式会社ナカノ 株式会社ナカノ System Answer Q3 直販・代理店	株式会社光通信 株式会社光通信 System Answer Q3 直販・代理店	株式会社光通信 株式会社光通信 System Answer Q3 直販・代理店	株式会社光通信 株式会社光通信 System Answer Q3 直販・代理店
JEIS 株式会社JEIS System Answer Q3 直販・代理店	丸 株式会社丸 System Answer Q3 直販・代理店	沼尻産業 沼尻産業株式会社 System Answer Q3 直販・代理店	株式会社沼尻産業 株式会社沼尻産業 System Answer Q3 直販・代理店	株式会社沼尻産業 株式会社沼尻産業 System Answer Q3 直販・代理店	株式会社沼尻産業 株式会社沼尻産業 System Answer Q3 直販・代理店	株式会社沼尻産業 株式会社沼尻産業 System Answer Q3 直販・代理店	株式会社沼尻産業 株式会社沼尻産業 System Answer Q3 直販・代理店	株式会社沼尻産業 株式会社沼尻産業 System Answer Q3 直販・代理店	株式会社沼尻産業 株式会社沼尻産業 System Answer Q3 直販・代理店

● 第2四半期累計 ストック売上高（単体）

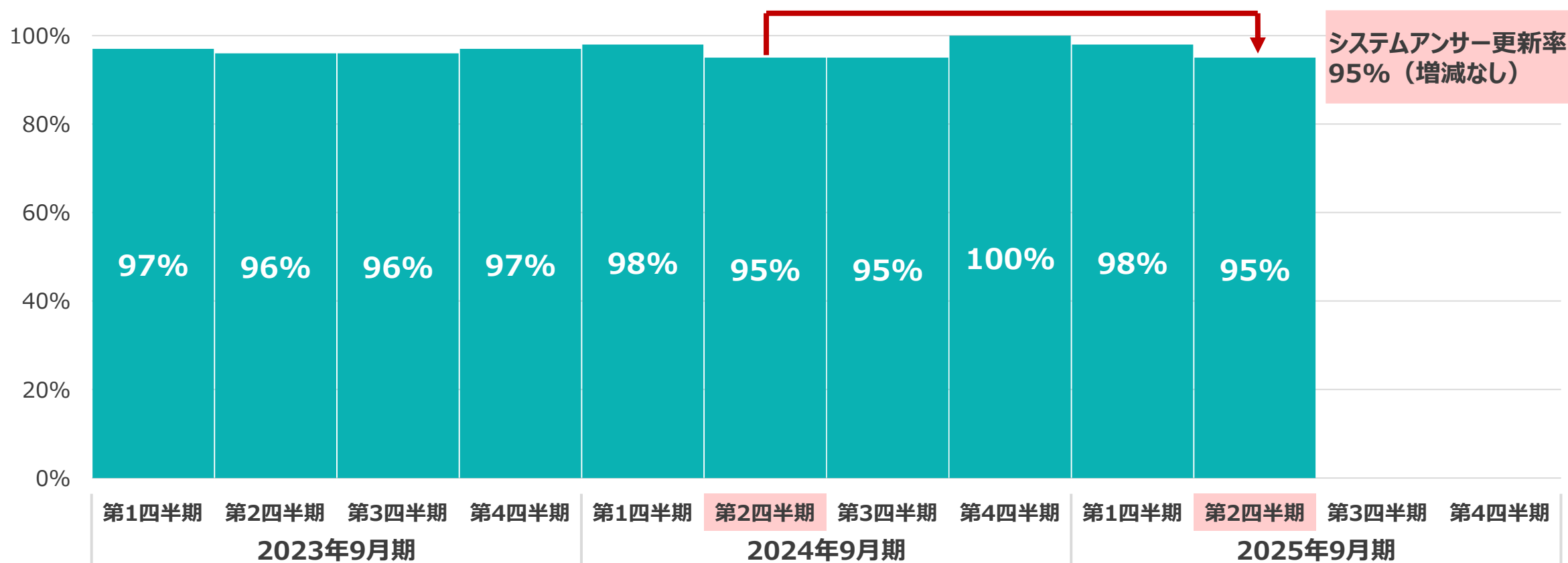
- ストック売上は前年同期比48%増。
- ストック売上比率は前年同期比で15ポイント上昇し、安定した収益構造を維持。

※ストック売上の主要内容はライセンスの1年更新。



● 第2四半期 システムアンサー更新率

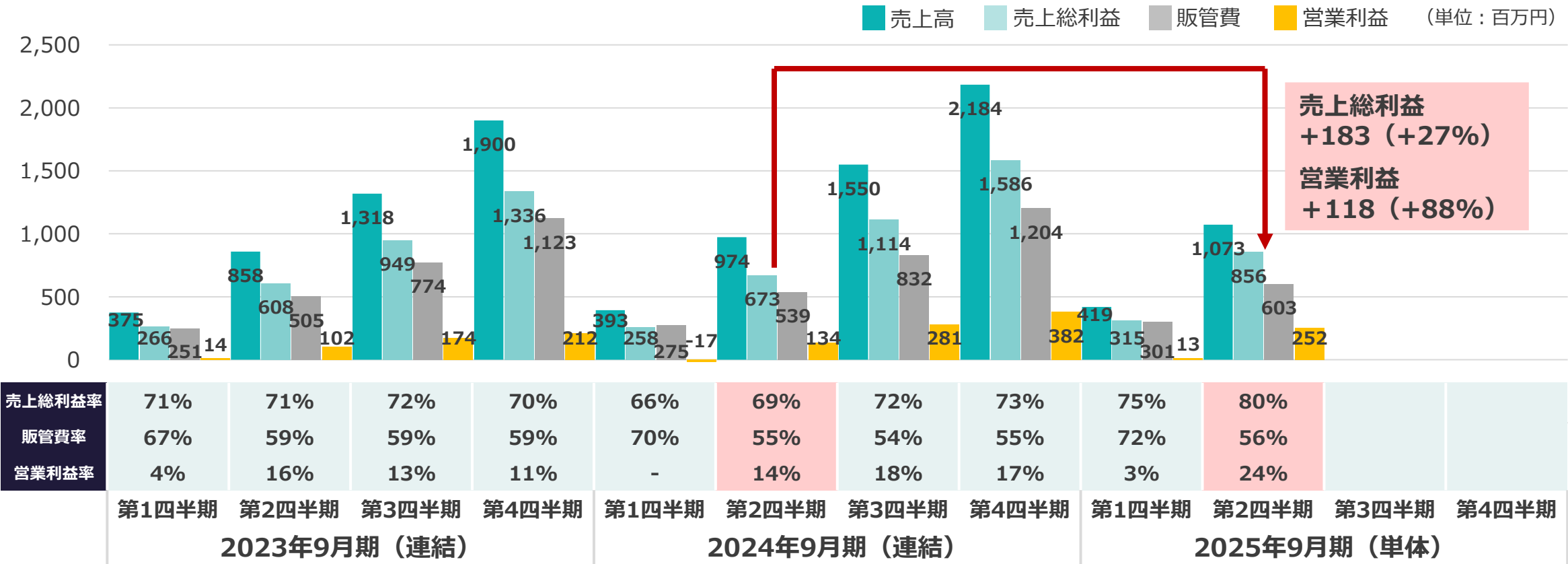
- 自社開発製品のシステムアンサー更新率*は、前年同期の95%を堅持。
- 長期的に安定した収益を実現。



● 第2四半期累計 営業利益



- 売上増および売上総利益率が向上し、売上総利益は前期より大幅に増加。
- 営業利益率は24%となり、情報通信業の営業利益率11.7%*を大幅に超える水準。



● 第2四半期累計 販管費内訳（単体）

- 販管費増加の要因は人件費。
- 新たな成長に向けた人材投資により、人件費は前年同期比27%増。

（単位：百万円）

	24年9月期 第2四半期	25年9月期 第2四半期	増減	増減率	ポイント
人件費 ^{*1}	320	407	+87	+27%	従業員の増加および賃上が増加要因。事業拡大のため継続した人材投資を実施。
業務委託費	32	26	-6	-18%	
減価償却費	20	4	-16	-20%	事業譲受および西日本事務所移転費用の一部の償却が完了。
社内システム費等 ^{*2}	31	37	+6	+19%	
オフィス関連費 ^{*3}	45	50	+5	+11%	
顧客開拓関連費 ^{*4}	15	13	-2	-14%	
旅費交通費	8	10	+2	+25%	
その他	48	53	+5	+10%	
合計	523	603	+80	+15%	

^{*1} 人件費は「役員報酬」「給与手当」「従業員賞与」「派遣社員費」「法定福利費」「福利厚生費」「採用費」「研修費」の合計

^{*2} 社内システム費等は「社内システム費」「賃借料」の合計

^{*3} オフィス関連費は「地代家賃」「修繕費」「事務用消耗品費」「通信費」「水道光熱費」「備品費」「新聞図書費」の合計

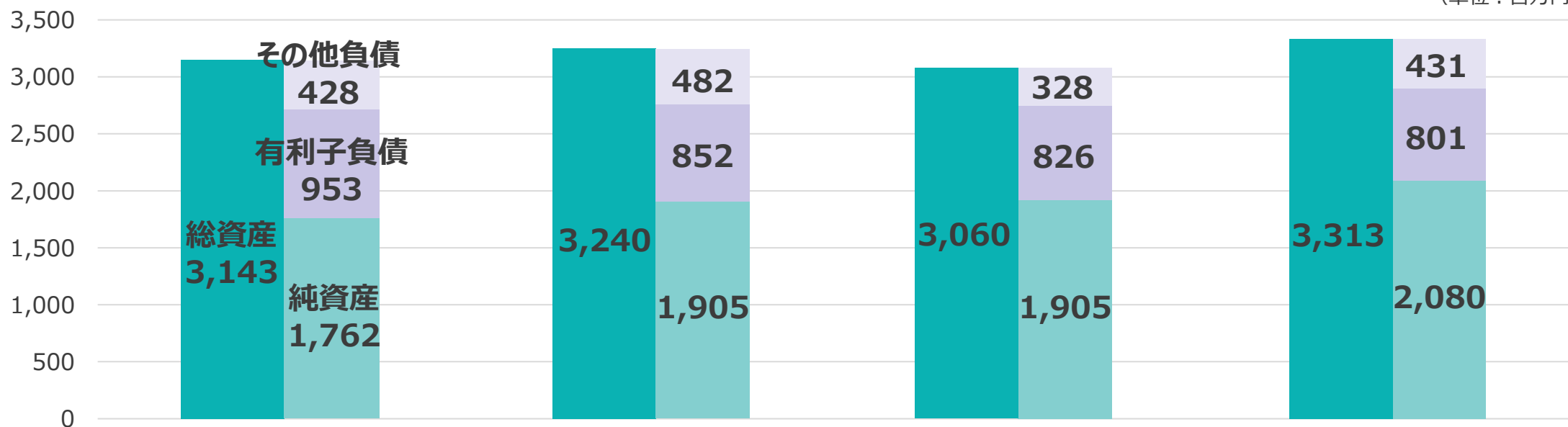
^{*4} 顧客開拓関連費は「広告宣伝費」「交際接待費」「諸会費」の合計

● B/S・自己資本比率（単体）



- 継続的な収益の積み上げと有利子負債の減少によって自己資本比率が徐々に上昇。
- 健全な財務体質を維持。

（単位：百万円）



自己資本比率	56%	59%	62%	63%
DEレシオ	0.52倍	0.42倍	0.43倍	0.38倍
ネットDEレシオ	-0.36倍	-0.56倍	-0.67倍	-0.62倍

2023年9月期

2024年9月期

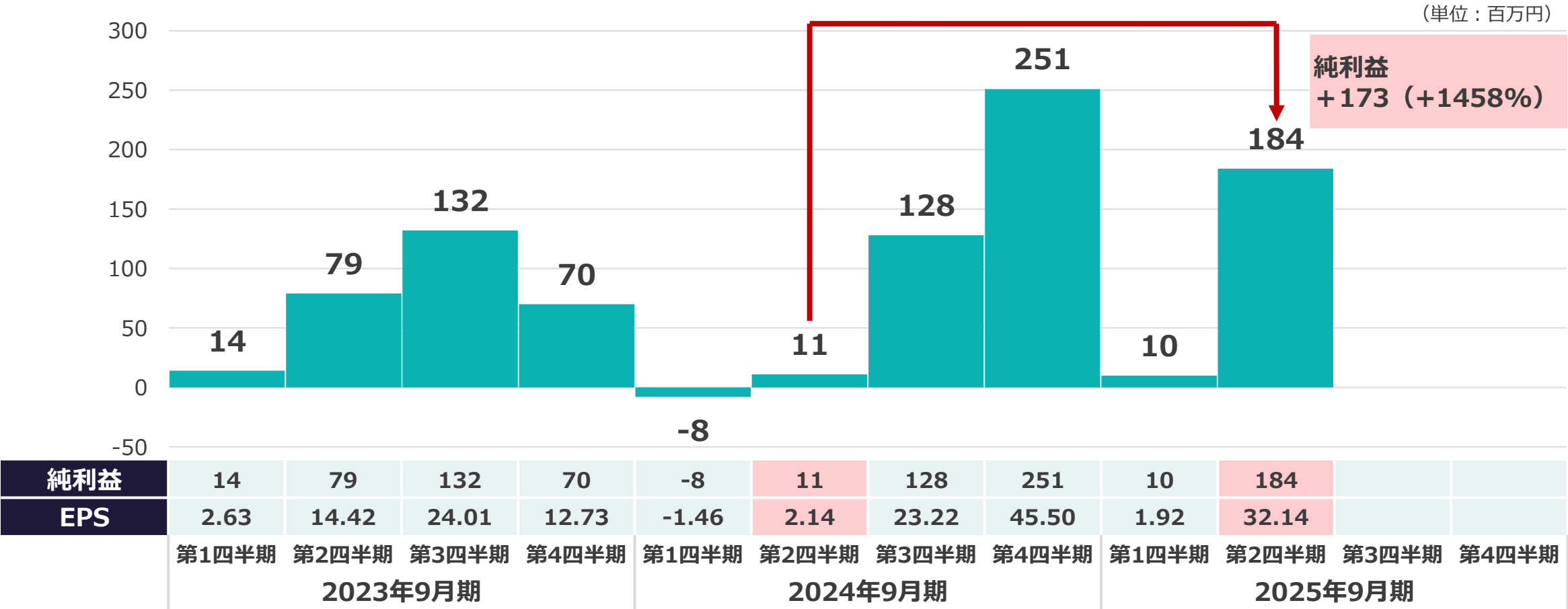
2025年9月期
第1四半期

2025年9月期
第2四半期

● 第2四半期累計 純利益・EPS



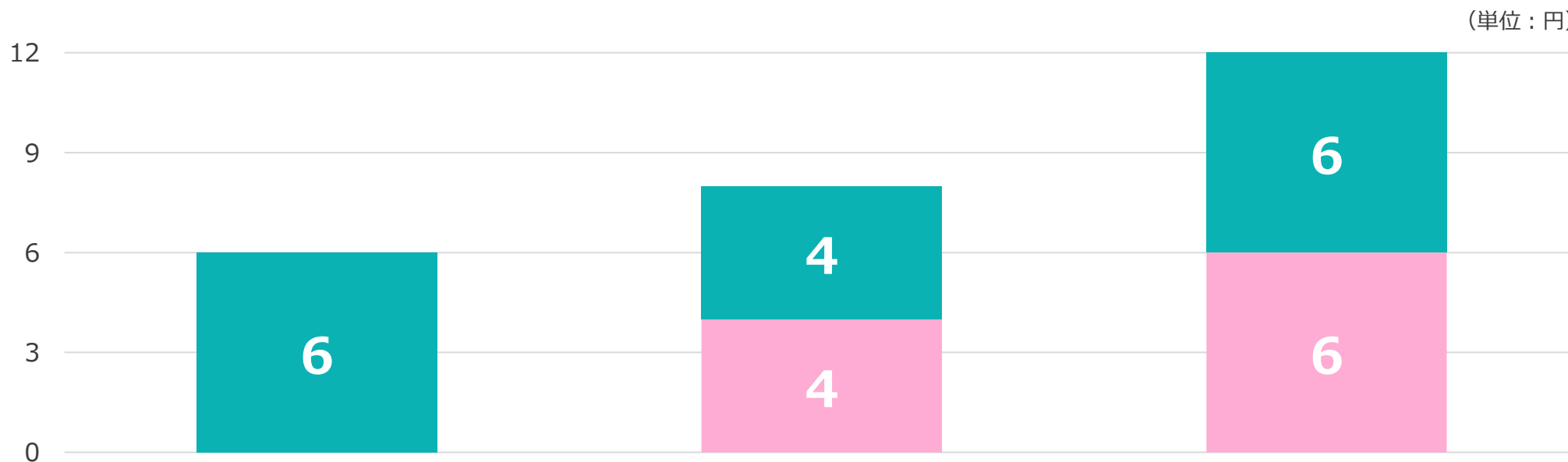
- 売上高の増加、売上総利益率の向上により、純利益は前年同期比1458%増で大幅に伸長。



● 株主還元



- 累進配当を行い、2025年9月期は予定通り中間 6 円の配当を決定。
- 期末 6 円（年間12円）の配当予定に変更なし。

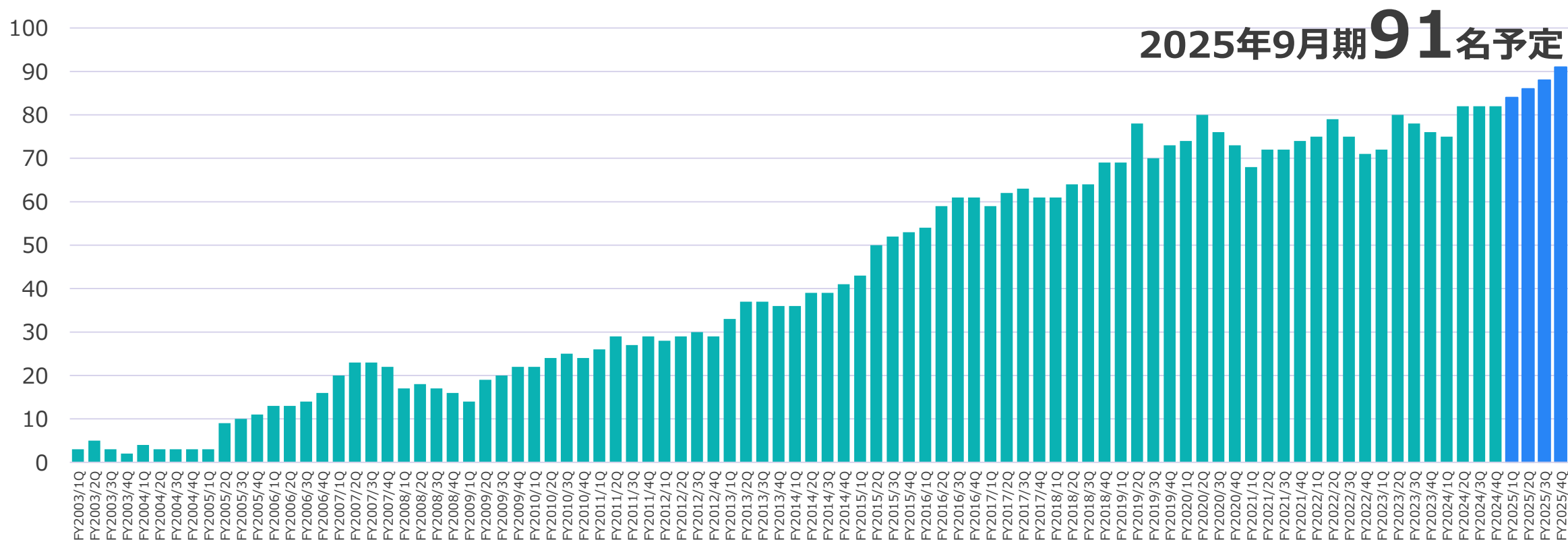


	2023年9月期	2024年9月期	2025年9月期 通期計画
配当割当総額 (決議ベース)	33百万円	44百万円	66百万円
配当額/株	6円	8円(中間4円/期末4円)	12円(中間6円/期末6円)

● 人材戦略



- 人的資本の拡充、2025年9月期において9名増員計画。
- 技術職を中心とした増員。
- 人材育成の拡充。（社内検定制度、国家資格やAWS・CISCO関連資格取得支援等）



● 市場規模



- デジタル化・DX推進等によるIT投資によって市場全体が継続して拡大
- さらなる成長が可能な高いポテンシャル



2025年9月期 第2四半期 トピックス

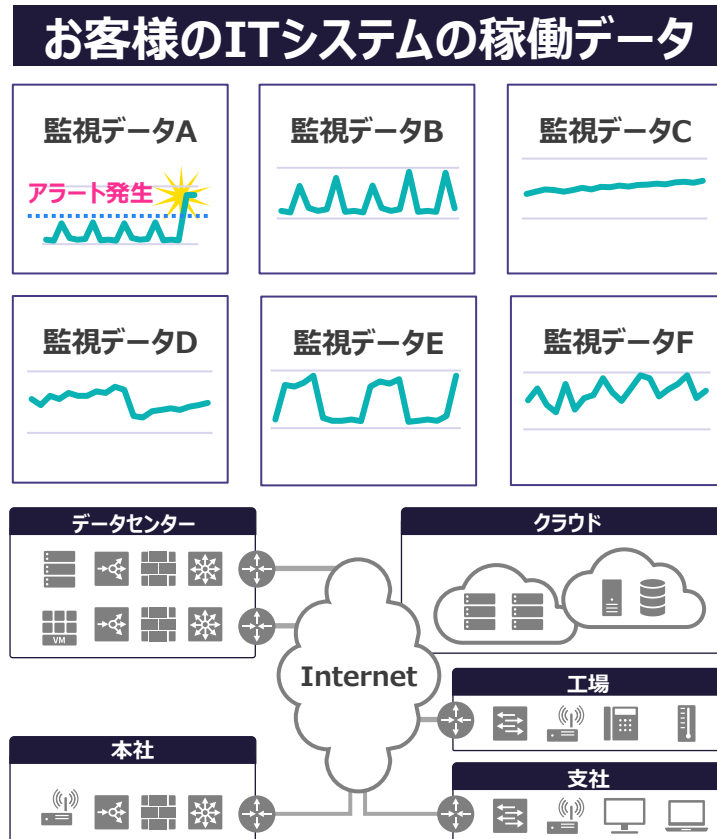
● 新たな機能の開発（AI技術）

- 20年以上のノウハウを駆使し、AI技術で最適な解決方法を算出。
- 効率的な問題解決を実現。

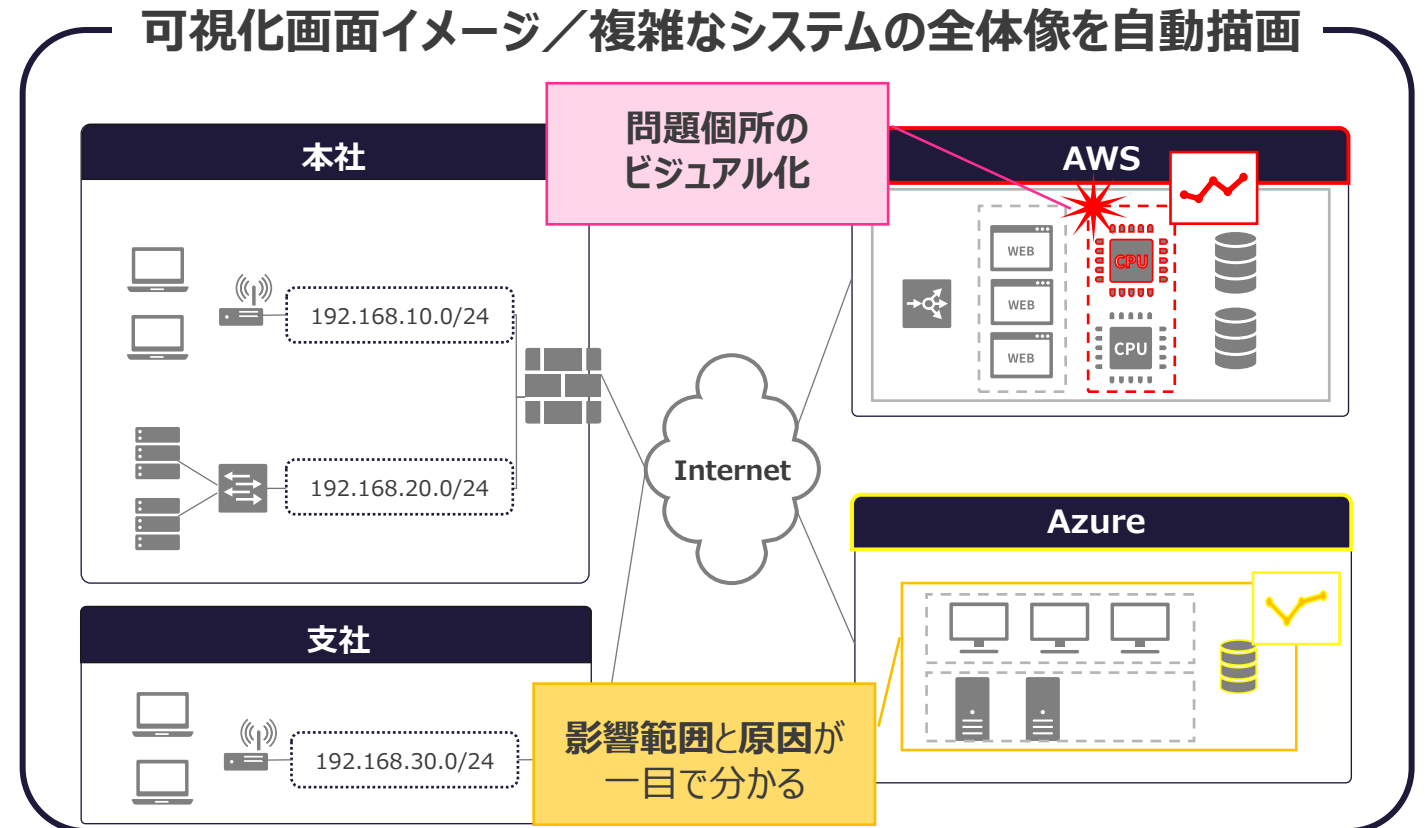


● 新たな機能の開発（マルチクラウド）

- マルチクラウド（Microsoft Azure、Amazon Web Services、Google Cloud Platformなどの併用利用）を可視化。
- 複雑なシステムの全体像を一目で把握し、業務の効率化をサポート。

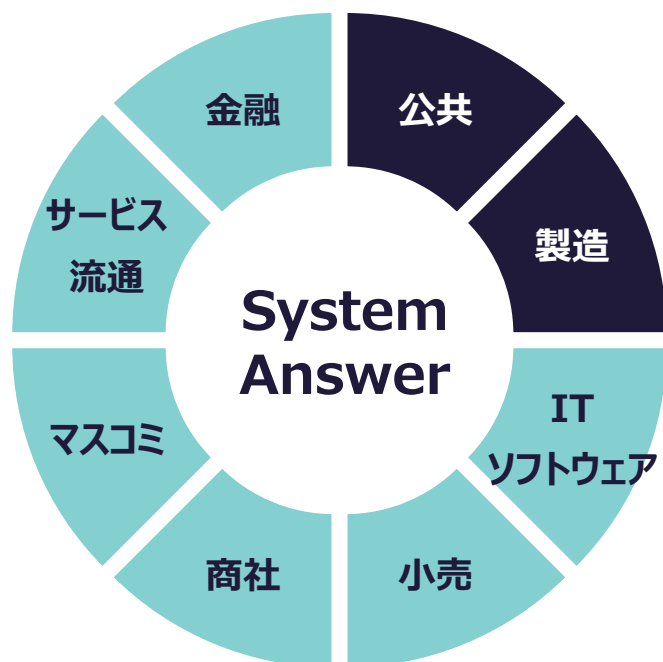


可視化



● 成長市場へのアプローチ

- 当社製品は全業種にわたり需要あり。
- 成長市場での売上拡大と市場シェアの増加を目指す。



公共

文教

「GIGAスクール構想」で進んだ校務・学習のDX化。
文部科学省も「ネットワークアセスメント実施促進事業」を推奨。

公共

自治体

改正自治法による自治体のDX化。国と地方のデータ連携最適化が求められ、急速に変化する自治体ネットワーク。

製造

製造

経済産業省は「スマートファクトリーロードマップ」を公開して積極的に推進。
製造現場で急速に進むDX化。

● 自治体向け特設ページ開設

- 2024年6月、国会で改正地方自治法が可決成立。各自治体ではDX進展を踏まえた対応が必要。
- 47都道府県、1,741市区町村が独自のシステムを構築しており、標準化・共通化が進められる。
- 変化する自治体ネットワークの一元管理、ネットワーク全体の把握・管理にSystem Answer G3を訴求。



自治体の安全で快適なネットワーク管理

もう悩まない!!

決定版!!

お問い合わせはこちらから

導入実績

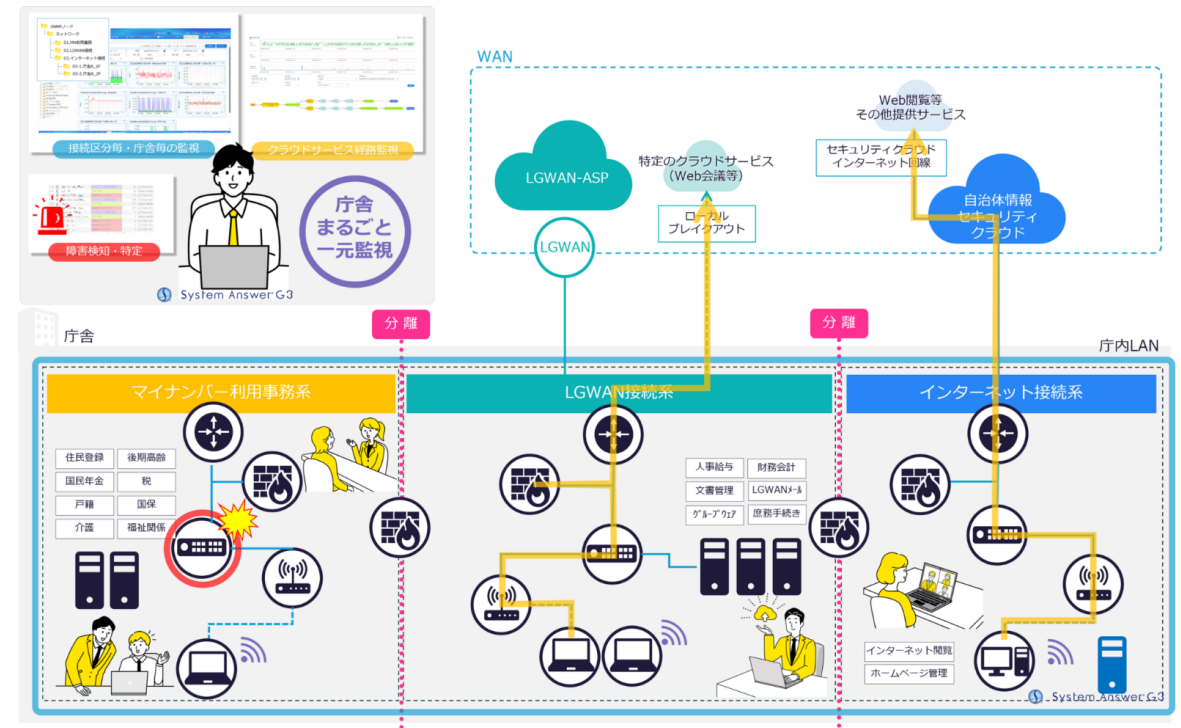
イメージ図と監視ポイント

設置パターン

活用例

CX監視オプション

資料DL



● JANOG55 Meeting in KYOTO出展



- 2025年1月22日～24日の3日間、京都で開催されたJANOG55 Meetingに出展。
※JANOG55 Meetingは、国内最大級のネットワークやサーバー、ITインフラストラクチャに関するカンファレンスイベント。
- 来場者数3,832名。日本のネットワーク技術者や運用者が集まり、最新の技術動向や運用事例を共有。
- 来場者が抱える課題について議論を深め、得られた知見を今後の製品開発やサービスの向上に活用する。



● CSR活動 NPO法人AlonAlon訪問

- CSR活動の一環として、2025年3月に千葉県富津市にて就労継続支援B型事業所を運営するNPO法人AlonAlonを社員有志6名で訪問。

■ 支援活動の様子

AlonAlonの新たなチャレンジとして始められた米の水稲育苗プロジェクト（富津市農業協同組合より令和7年産水稲育苗の業務を受託）において、出芽した苗を日光や気温に慣らす工程の支援活動を実施。



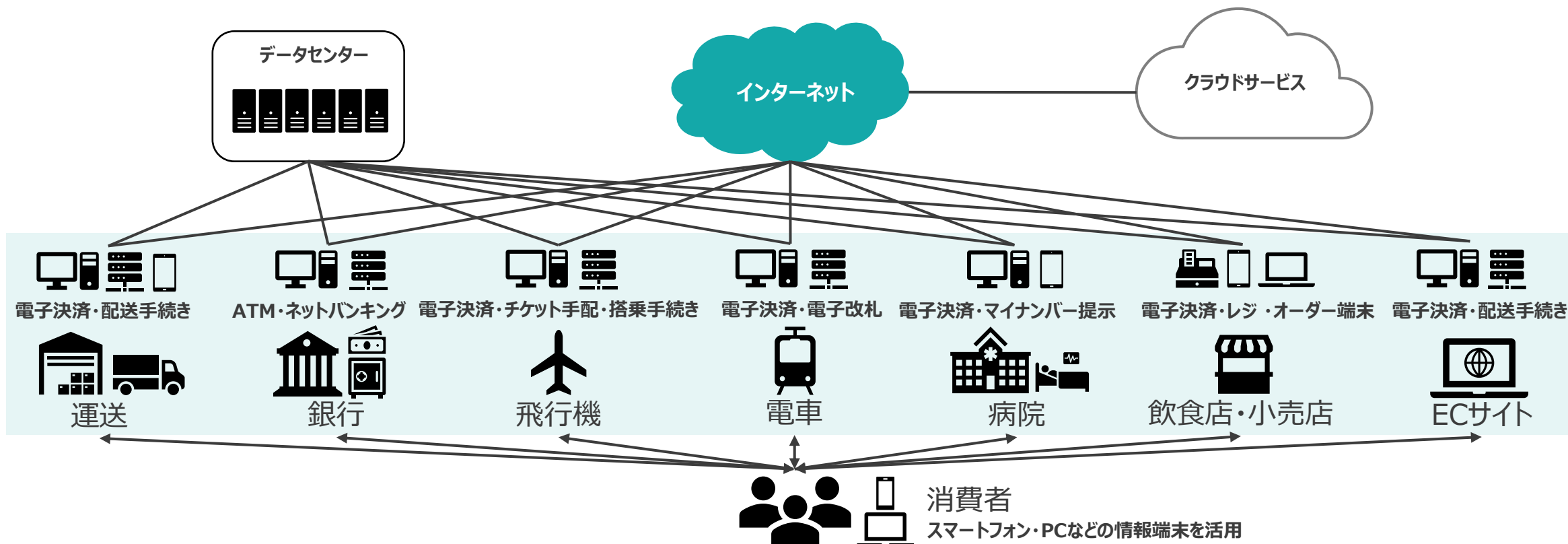
- このような活動を通して、社員一人ひとりが他者を思いやる優しさを育みながら、持続可能な社会の実現に貢献する。

Appendix

● ITで支える社会基盤

身近で欠かせないものには、今やほとんどITが使われている状況
ITとは社会活動をバックヤードで支えるコンピューター基盤

- 事業者はサービス提供や商取引をするため、消費者は生活するためにITは必要不可欠。

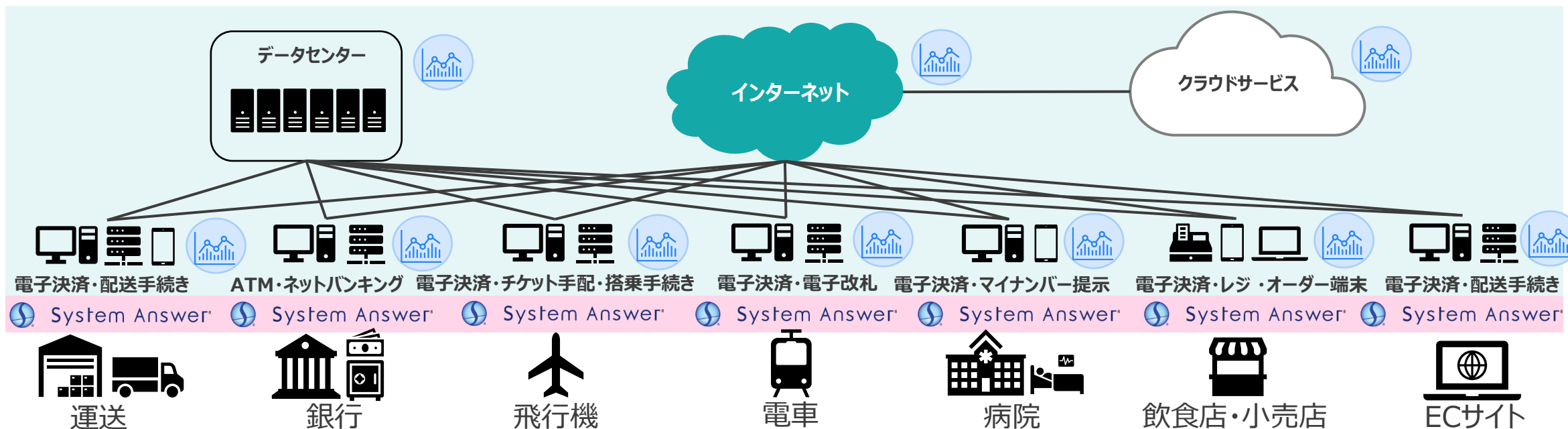


● ITシステム・ネットワーク監視の必要性

IT障害が起これば、多くの人の生活に大きな影響 ITシステムは常に正常に稼働していることが求められる

- IT障害が起これば、銀行で預金を下ろせない、店舗で買い物ができない、公共交通機関を使えないなどの影響が発生する。
- 日常の当たり前前の社会活動を止めないために、ITシステム・ネットワークを監視して、常に正常稼働させることが必要。

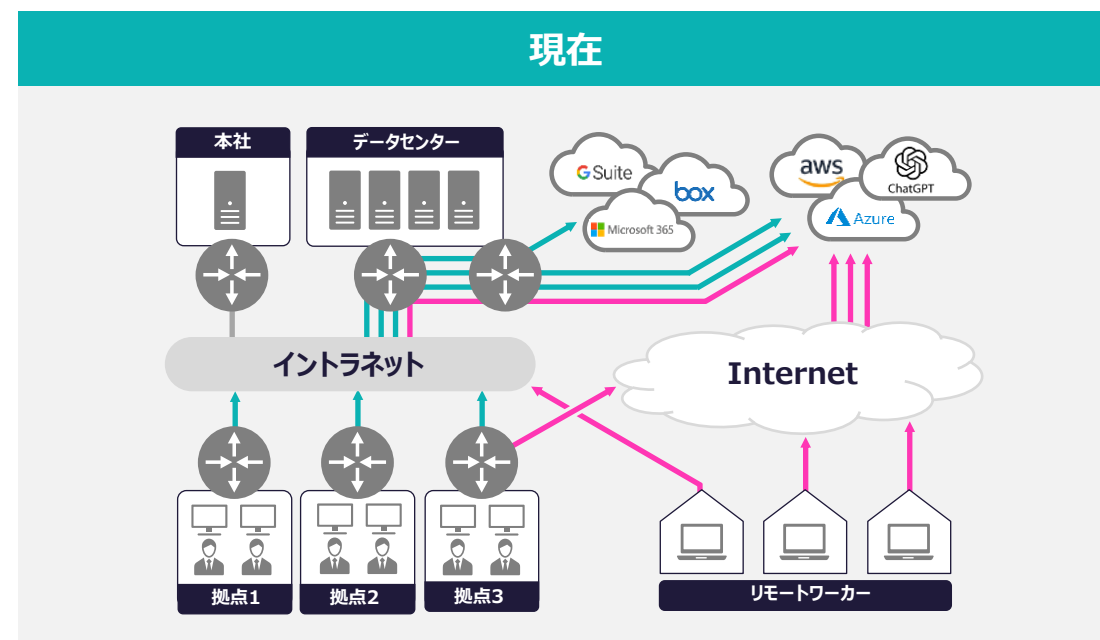
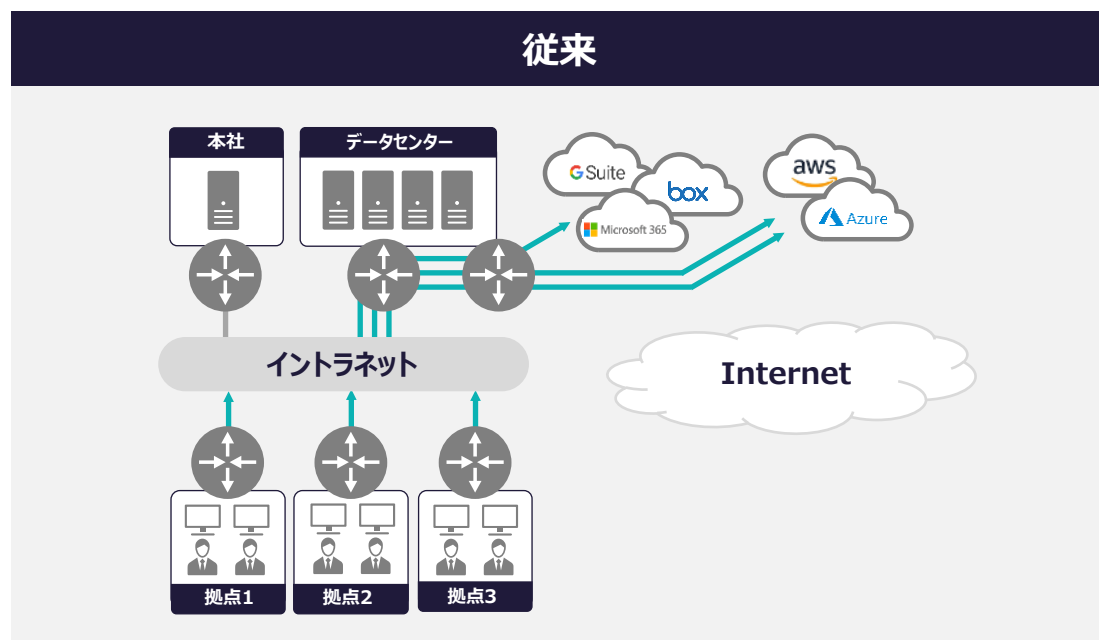
➤ システムアンサーは、ITシステム・ネットワークを監視し、社会基盤の安定化に貢献



● ITシステムを取り巻く環境の変化

コロナ禍後、ワークスタイル、企業内コミュニケーション手段が変化し 企業のネットワーク環境が大きく変化

- デジタル化やデータ活用の進展、テレワーク、AIの普及で急速にネットワークのトラフィックが増加
- ネットワークの安定運用には、日常的にトラフィック量を監視し、ネットワークの帯域を圧迫していないか、ユーザーがストレスなく利用できているかを把握することが不可欠



● System Answer G3の「3つの強み」



1

検知から予防へ



「障害を未然に防ぎたい」という
お客様の思いを**分析機能**で支援

一般的な監視システムは、異常の発生を**検知**し、調査や原因分析を行い、障害の迅速な対応を図る役割です。
System Answer では、監視で得た情報を自動分析することで**「将来予測」**を行い、障害を**予防**するための機能を実装しています。

2

安定稼働を促進



問題のスピーディな解決と
根本原因究明により
再発防止対策に貢献

System Answer には、IBCが20年以上培った性能分析ノウハウを機能化した**「トラブルシューティングアシスタント」**が備わっており、お客様の障害復旧対応をサポートします。また、**「ダイナミックブックマーク（相関分析）」**をご活用いただくことで、潜在的な障害リスクの把握とその早期対策を実現します。

3

カスタマーサクセス

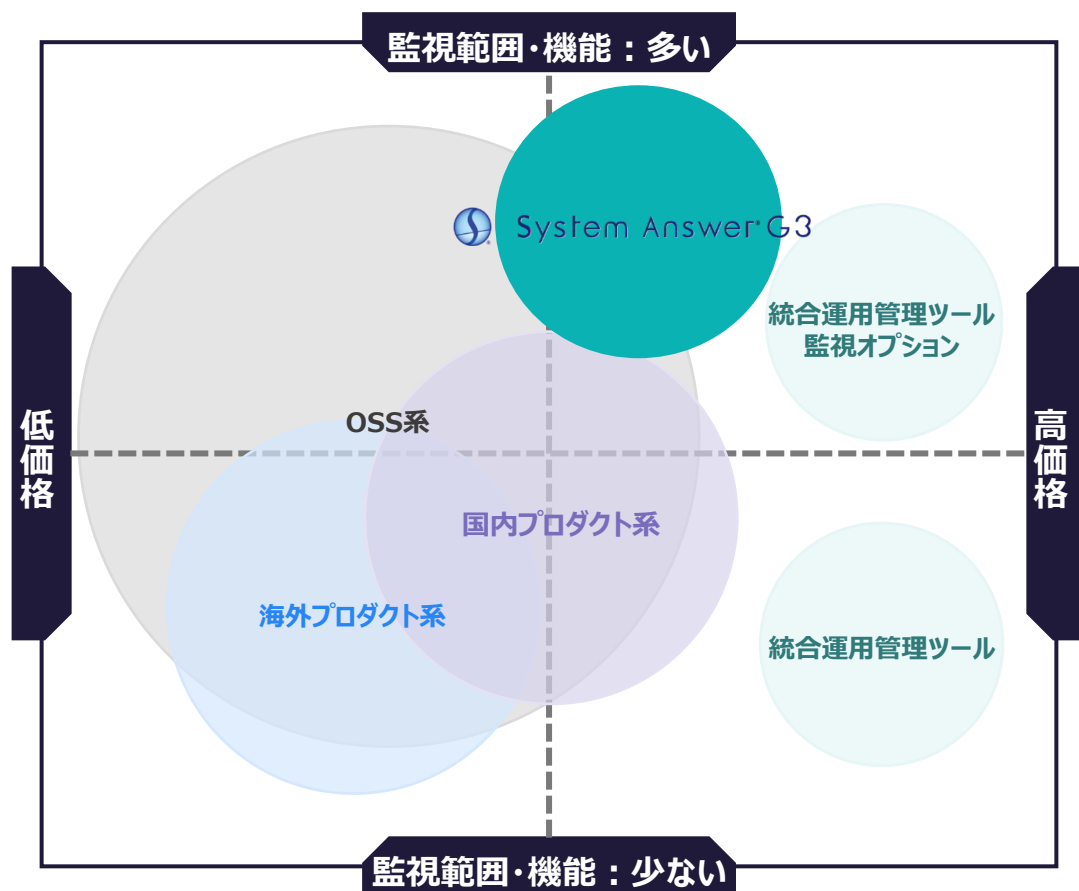


「要望の製品化」や
「運用課題を解決するサービス」を通し、
安心と満足をご提供

運用現場で**「本当に役立つ」**製品の開発を追及することが我々の誇りであり、プライドです。System Answerの**利活用支援**はもちろんのこと、お客様のシステム運用課題を解決する付加価値サービスをワンストップで提供しています。お客様に寄り添ったサービスを通し、システム運用業務の**「成功」**をサポートします。

● System Answer G3のポジション

各種分析、障害予防から将来予測まで可能
マルチクラウド等を可視化できる国内で唯一の製品



障害予防

根本対策

問題特定

原因分析

保守対応

障害検知



System Answer G3

System Answer G3のカバー範囲

一般的な
監視製品

死活
監視

性能
監視
モニタ
リング

しきい値
監視

相関
分析

傾向
分析

変動
検知

将来
予測

レポート

● 自社製品開発

時代と共に進化・複雑化するインフラ環境を一元的に監視可能
稼働状況の「見える化」のみならず、分析機能で「障害予防」の実現に貢献

～ 多様な監視方法 ～

SNMP 監視

レスポンス監視

アプリ監視

ステータス監視

起動監視

Script 監視

API 監視

VMware 監視

WMI 監視

クラウド 監視

Web シナリオ監視

IPMI 監視

～ 柔軟な通知連携 ～

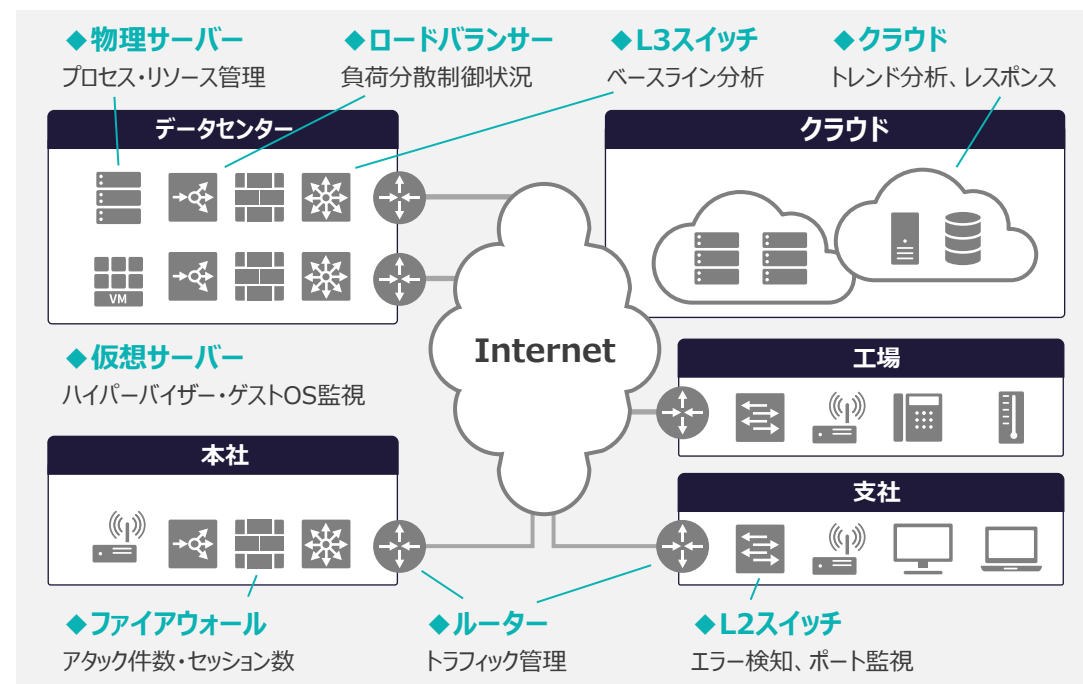
servicenow™

Microsoft Teams

REDMINE

slack

SMS



System Answer® G3

提供形態

ソフトウェア | アプライアンス | クラウド

● 監視可能範囲

133社のベンダーに標準対応、国内ベンダーは約9割カバー テンプレート機能で詳細情報の取得が容易に可能



スイッチ・ルーター

APRESIA Systems
Alaxala
Alcatel Lucent
Allied Telesis
Cisco Systems
Fujitsu
Hp
Juniper Networks



ロードバランサー

A10 Networks
Citrix
Fujitsu
F5 Networks
Nortel



ファイアーウォール

CheckPoint
Cisco Systems
Fortinet
Juniper Networks
Palo Alto Networks
MacAfee



無線AP

Aruba Networks
Cisco Systems
GoNet Systems
ICOM
Rucks Wireless
Symbol

オンプレ

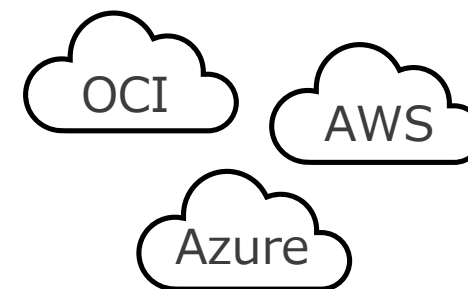
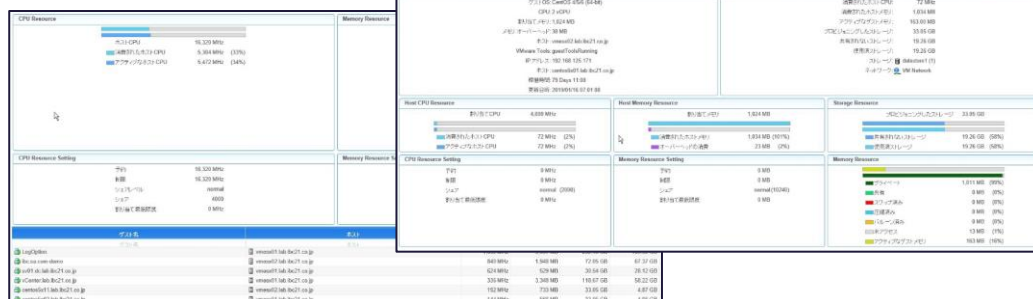
仮想基盤 クラウド

Vsphere API情報のテンプレート機能で
仮想基盤環境の詳細情報の取得が容易に可能

クラウド基盤のAPI情報のテンプレート機能で
クラウド環境の詳細情報の取得が容易に可能

[クラスター/ホスト情報]

[ゲストOS情報]



監視項目例(AWS)

【EC2】



CPU Utilization
Disk IO Count
Network IO Size
Status Check Failed

【EBS】



● 監視間隔・将来予測

1分間隔で監視・データ取得し、最大5年間・非圧縮で保存
世界に先駆けて、障害発生の将来予測を実現

1分間隔での情報取得が必要な理由



1分間隔で変化に気づける

5分や10分間隔では検知できない突発的な事象を捉えることが可能。



将来予測などの高精度な分析の実現

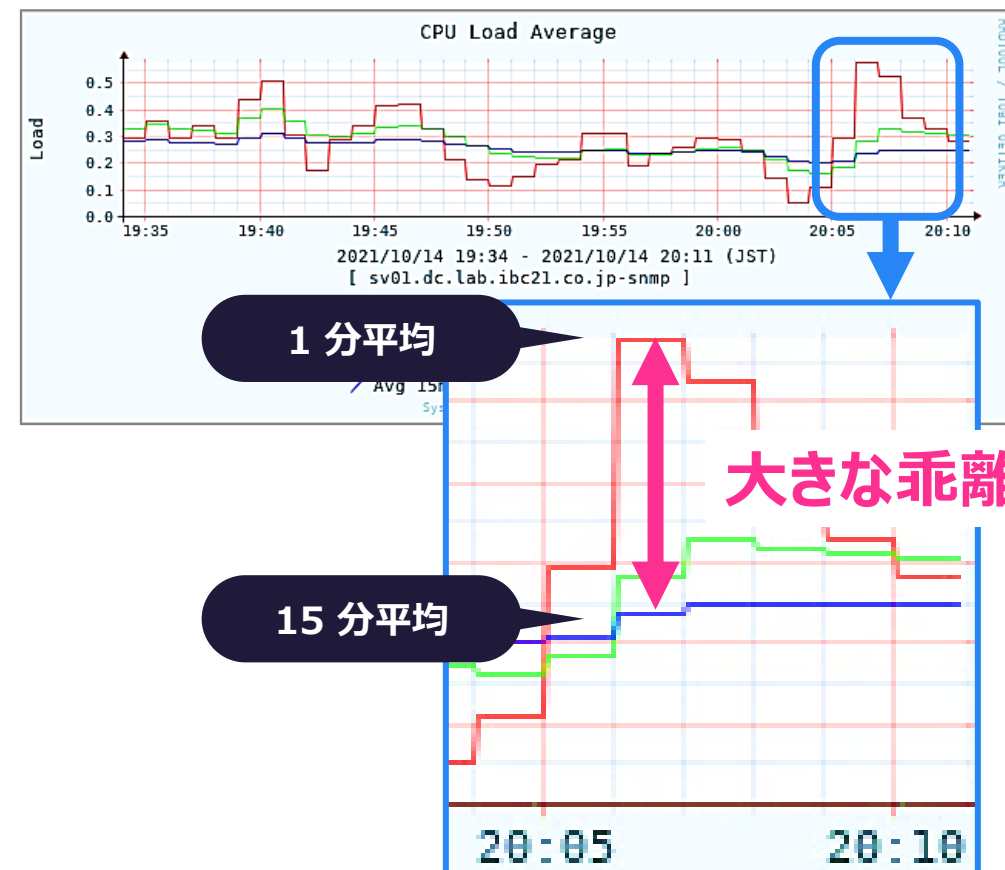
過去の詳細データを基に分析を行うことで、精度の高い分析をおこない、予防保守・予兆検知につなげる。

5年間・非圧縮での保存が必要な理由



長期的な傾向を正確に把握

過去データが平均化されたり、一定期間経過したデータが削除されるツールやサービスでは、長期間の分析への活用は困難。



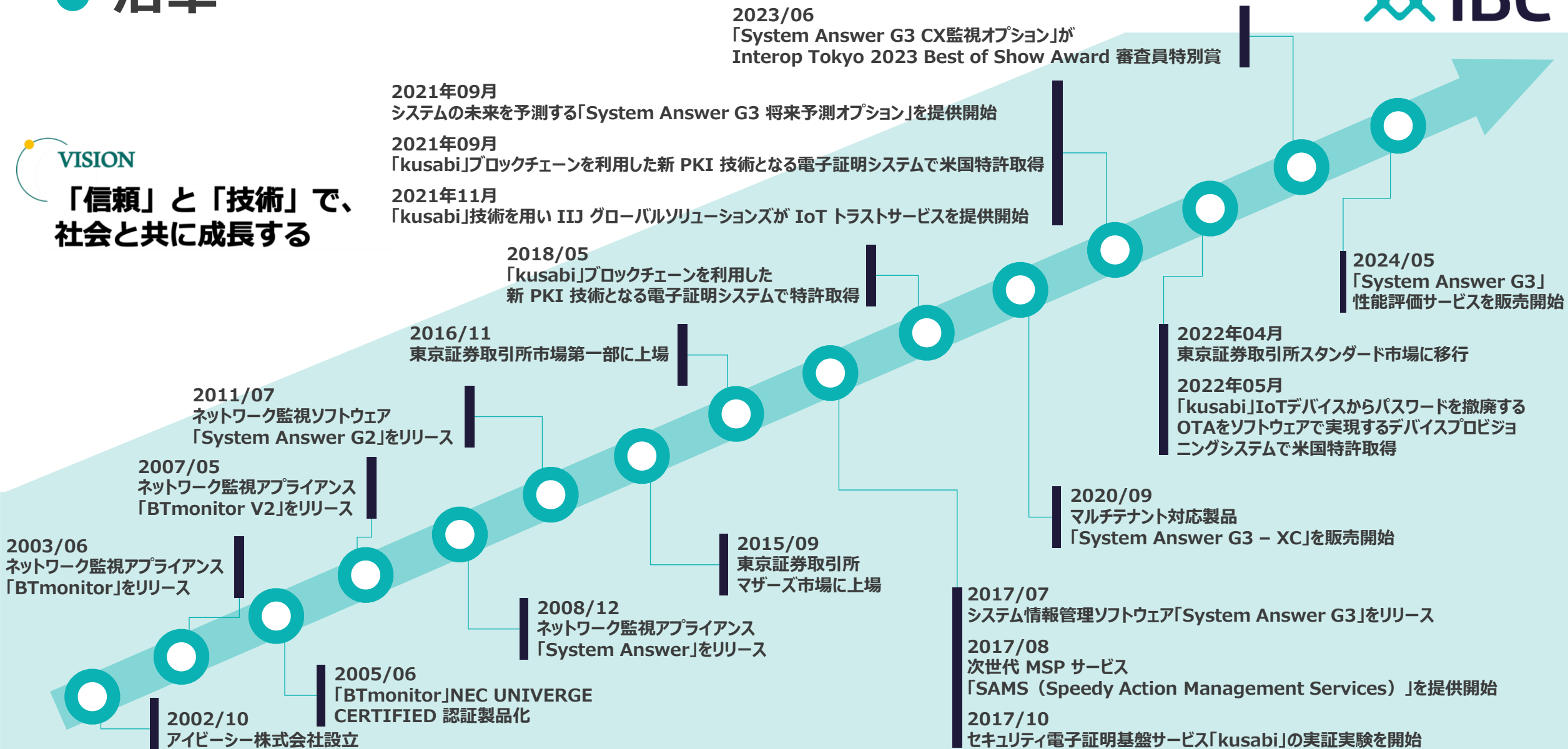
会社紹介

沿革



VISION

「信頼」と「技術」で、
社会と共に成長する



1

ライセンス販売事業

ITを運用、診断、予防するためのソフトウェアの開発

2

サービス提供事業

お客様のIT運用業務を当社が代わりに実施するサービス

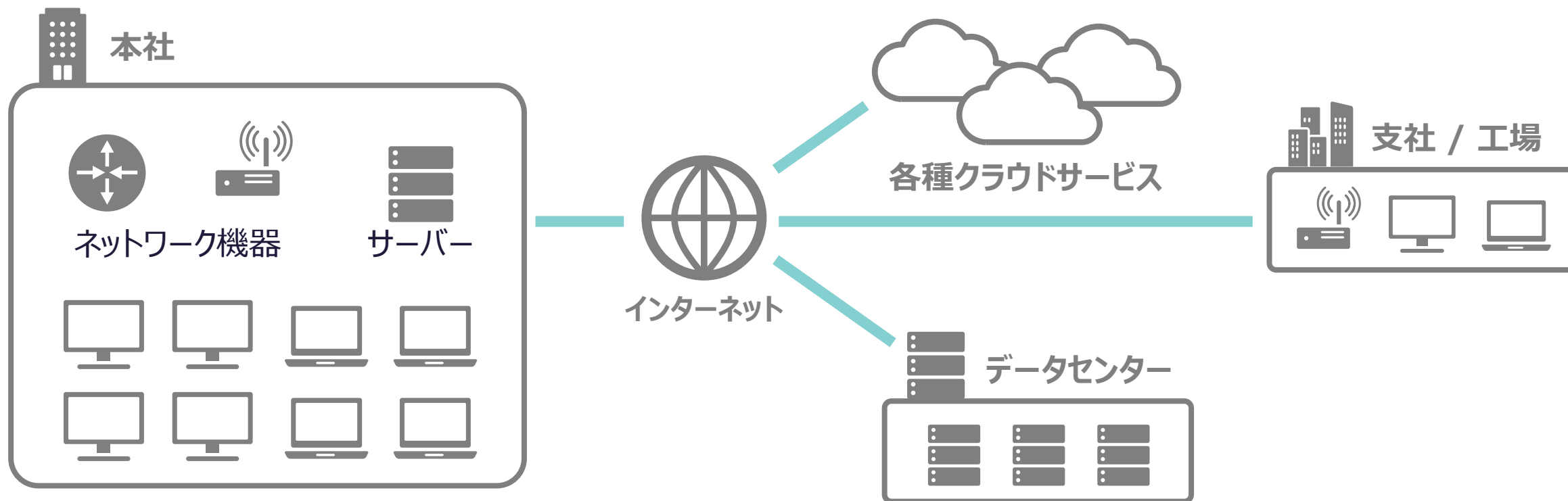
3

その他物販事業

安心・安全なネットワーク、セキュリティ、クラウドを構築するサービス

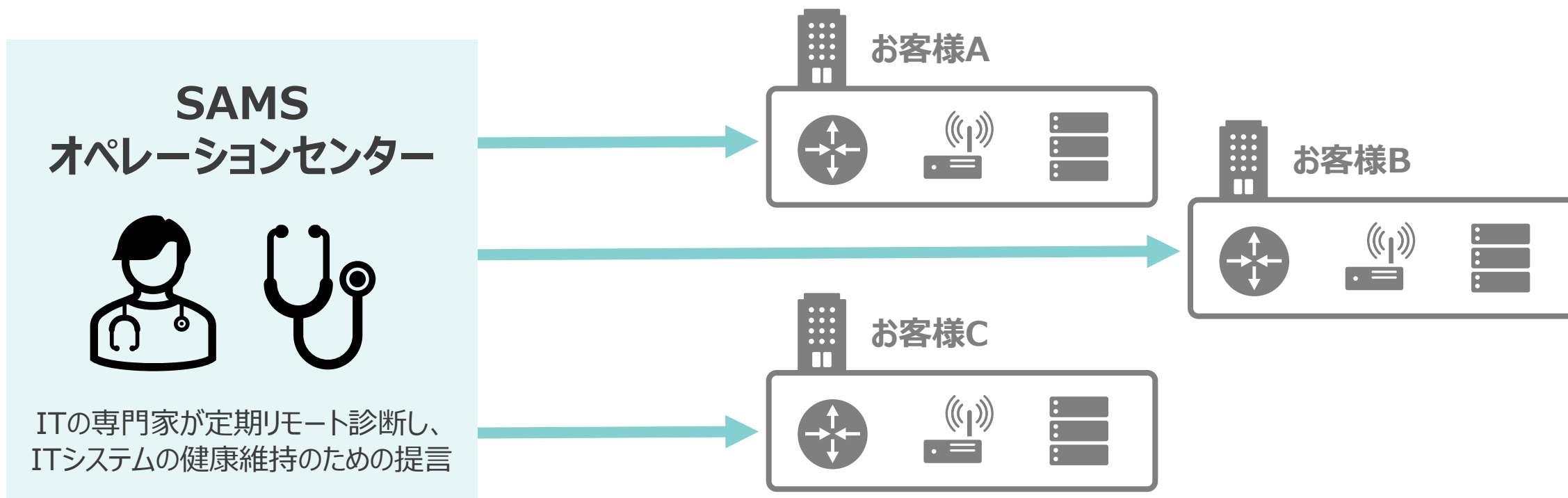
● ライセンス販売事業

お客様のIT環境（サーバー、ネットワーク、クラウド）の状態を一元監視する
自社開発のIT運用管理ソフトウェア「System Answer G3」



● サービス提供事業

お客様のIT運用をIBCが代わりに実施する運用マネジメントサービス
「SAMS（サムズ：Speedy Action Management Services）」



● その他物販事業

お客様のITシステムの健康状態を熟知した専門家による
最適なシステム（ネットワーク構築、セキュリティ対策、クラウド移行）の提言と提供



- レスpons性が高いネットワーク
- 安心・安全なセキュリティ対策
- コストの最適なクラウド活用

➤ ソリューションサービスに付随した各種システム機器およびソフトウェア販売など

IBCの事業ミッション

IT障害をゼロにする



● 免責事項



【免責事項及び将来見通しに関する注意事項】

本資料は、当社の財務情報、経営情報等の提供を目的としており、内容についていかなる保証を行うものではありません。

本資料に記載されている当社以外の企業等に関わる情報及び当社以外の第三者の作成に係る情報は、公開情報等から引用したものであり、当社は、かかる情報の正確性、完全性及び適切性等について何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。本資料に記載しております見通し、予想数値等の将来に関する事項は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。

今後の業績等は、事業運営、経済情勢その他の様々な要因によって予想と異なる可能性がありますので予めご承知おきください。

■ 本資料に関するお問い合わせ
アイビーシー株式会社 コーポレートサービス統括部
TEL:03-5117-2780
<https://system-answer.com/contact/ir/>